

CAMP  
ACADEMY

# 学術野営

## 2020

in 岩手県奥州市

「学術野営」は、あらゆる要因で失われゆく地域の学術資料の現状に対し、保存・継承・利活用に関わる専門家が交流し、学術資料に関する物理的な継承・情報公開および共有・利活用のための、多面的かつ学際的な議論をする場である。

2020年 7月11日(土) オンライン開催

●昼間の部 13:00~18:00

司会：堀井洋(AMANE)・後藤真(国立歴史民俗博物館)

1. 奥州市所在の史資料に関する現状と課題

報告者：高橋和孝（奥州市教育委員会）

2. 新型コロナウイルス流行後の社会における資料保存・活用について

司会：川邊咲子（国立歴史民俗博物館）

3. 各座における議論

【壱ノ座】災害を超えて資料を「喪失」より救う

ー大規模自然災害と地域資料の保全・活用ー

座主：川内淳史（東北大学災害科学国際研究所）

【弐ノ座】縮退化するコミュニティ、失われゆく資料

座主：山内利秋（九州保健福祉大学）

【参ノ座】ミュージアム起点のものづくりー好奇心と学びをデザインするー

座主：原嶋亮輔（Root Design Office）

●夜の部 オンライン懇親会（全体討論） 19:00~

2020年 7月12日(日) オンライン巡見

1. えさし郷土文化館

2. 奥州市牛の博物館

3. 後藤新平記念館

参加希望者は右のQRコードから申込みフォームにアクセスをお願いします。

主催：合同会社AMANE

国立歴史民俗博物館「総合資料学の創成事業」

共催：奥州市教育委員会、えさし郷土文化館  
大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

挑戦的研究(萌芽)18K18525, 基盤研究(B)20H01382

問い合わせ先：info@amane-project.jp

